

「松本市美術館所蔵 草間彌生 版画の世界—反復と増殖—」

来場者10万人を突破！

会期：2025年9月7日（日）まで

会場：京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ

京都市京セラ美術館にて2025年4月25日（金）に開幕した「松本市美術館所蔵 草間彌生 版画の世界—反復と増殖—」が、この度来場者10万人を突破、7月25日（金）に「10万人セレモニー」を開催しました。

セレモニーに登壇いただいたのは、京都市中京区からお越しの柿沢麻歌（かきさわ・まか）さん（小学校3年生/8歳）と、そのご家族です。柿沢さんは「（草間彌生さんの版画作品を）立体感があって、色使いがすごく印象的だった。一番印象に残ったのは南瓜の作品。」とコメントしました。柿沢さんには、主催者より記念品などが進呈されました。

本展は、世界最大級の草間コレクションを誇る草間彌生の故郷・長野県松本市にある松本市美術館が所蔵する340点にも及ぶ版画作品から、富士山を主題に浮世絵の木版の技法を用いた連作や、モノクロームの大型シルクスクリーン作品「愛はとこしえ」シリーズなど、厳選した作品に作家蔵を加えた約330点を展示しており、7月1日より全作品を入れ替えた後期がスタートしました。なお、会期は9月7日（日）までとなります。概要は、以下の通りです。



▲ポスタービジュアル



▲（左から2番目）10万人目の来場者となった柿沢麻歌さん（京都市中京区）

特別展「松本市美術館所蔵 草間彌生 版画の世界—反復と増殖—」開催概要

会 期：2025年4月25日(金)～9月7日(日)
休 館 日：月曜日（ただし8/11は開館）
開場時間：10:00～18:00（最終入場は17:30まで）
会 場：京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ
主 催：朝日新聞社、朝日放送テレビ、京都新聞、京都市
特別協力：松本市美術館
協 力：株式会社草間彌生
協 賛：阿部出版株式会社
美術館公式WEBサイト：<https://kyotocity-kyocera.museum/>
展覧会公式サイト：<https://yayoikusamahanga.exhibit.jp/>
展覧会公式 X @yk_printworks
展覧会公式Instagram @yayoikusama_printworks2024_27

《 報道関係者お問い合わせ先 》

「草間彌生 版画の世界—反復と増殖—」(京都展) PR事務局 (株式会社TMオフィス内) 担当：馬場・永井・西坂
TEL：090-6065-0063 (馬場) 090-5667-3041 (永井)
テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：yayoikusamahanga.ex@tm-office.co.jp